

目的 女性がプロポーションを美しく見せようとするのは、どの時代でも共通している事で、特に若い女性が、自分自身の体型に対して大変関心が高く、種々の悩みを持ち、この事を調査により明らかにすることができた。本研究では、このように体型の欠点を衣服によってカバーし、理想的な体型に見せるために、どのような衣服のコーディネートをしていくかについて検討した。

方法 女子学生を対象に質問紙による配票留置法で調査を行った。有効回収数は320票である。分析方法は、調査データを項目別に単純集計し、被調査者の衣服のコーディネートについて明らかにする。また身体のサイズ、身体に対する悩みの有無や満足度、理想とする身体と、衣服のコーディネートとのクロス集計を行い、 χ^2 値、 \sqrt{C} 値をもとに相互の関連を明らかにする。

結果 衣服のシルエットについては、好みのシルエットと細く見えるシルエットの傾向が類似しており、シンプルでタイト型のフィット性の高いデザインが好まれている。コーディネートについても、オールシーズンでシンプルなデザインに人気がある。スカート丈については、ノーマル（膝下）と、ミニ（膝上）の長さか、同じ割合で好まれている。これらの結果は、流行にも影響を受けていると考えられる。身体のサイズと衣服のシルエットやコーディネートとの関連は、サイズによってあまり差がみられなかったが、身体に対する悩みの有無と好みのスカート丈については、下半身の悩みとの関連が大きく、悩みのない者の方がミニを好むという事が、明らかになった。